保存版

# ポルク　デスクⒶ

## 取扱説明書〔保証書付〕

**ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しい使いかたで末永くお使いください。**

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この説明書は、製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、大切に保存し、わからない時にご再読ください。

**商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店までご連絡ください。**


**株式会社イトーキ**　〒536-0002　大阪市城東区今福東1丁目4-12

■お客様相談センター　0120-164177

■東日本地区　〒169-0074　東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー19階　☎03(6908)8050(代)

■西日本地区　〒536-0002　大阪市城東区今福東1丁目4-12　☎06(6935)2009(代)


## イトーキ 学習机保証書

| 品名 | | |
|---|---|---|
| 品番 | | |
| おところ | | |
| おなまえ | | |
| お買い上げ日 | 年　月　日 | |
| 保証期間 | 1年 | 外観・表面仕上（塗装及び樹脂部分の変・褪色、クロスの摩耗） |
| | 2年 | 機構部・可動部（引出し、スライド機構、錠前、昇降機構の破損） |
| | 3年 | 構造体（強度・構造体に関わる破損） |

販売店　㊞

〈ご注意〉

保証書に所定事項の記入がない場合は本証とともに、お買い求め先の領収書を保存してください。
サービスマンがご訪問の節は必ずご提示ください。

〈保証規定〉

1. 保証期間内に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。修理はお買い上げの販売店に本保証書を添えてご依頼ください。
2. 次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。
   ㋑お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障
   ㋺取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかった原因による故障
   ㋩消耗部品の消耗又はそれによる故障
   ㊁火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障
   ㋭お買い求めの販売店もしくは当社以外での修理改造等による故障
   ㋬離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
   ㋣追加部品（鍵・棚・フック・引き手等）又は、お客様破損による追加部材等のご要望は有償となります。
   ㋠保証書の提示がない場合
3. 運賃等の諸費用はお客様にご負担していただく場合があります。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
6. ご使用前に取扱説明書をご一読ください。
7. 補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年間です。


株式会社イトーキ
〒536-0002
大阪市城東区今福東1丁目4-12


## 1 ⚠安全上の注意事項

製品を安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

注意の種類の規定:JOIFA（社団法人日本オフィス家具協会）の規定に基づいて危険や損害の程度を次の表示で区分しています。

⚠警告　取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠注意　取り扱いを誤ると傷害を負う可能性が想定されるか、拡大物的損害のみの発生が想定される場合

⚠警告　机をセットする時、机の下に電気コードをはさまないでください。発熱・発火の原因になります。

⚠警告　火のそばで使わないでください。火災の原因になります。

⚠警告　小さな部品の取扱いにご注意ください。お子様が飲み込むことがあります。

⚠警告　ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。商品の破損の原因になりケガをすることがあります。

⚠警告　廃棄するときは、許可を受けた業者か各自治体が実施している廃品回収を利用してください。樹脂製品を燃やすと有毒ガスが発生する恐れがあります。

⚠警告　紙や布などを灯具の上においたり、かぶせたり、密着させないでください。感電や火災の原因になります。

⚠警告　旅行等で長期間ご使用にならない時は、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。火災の原因になります。

⚠警告　灯具の改造や分解はしないでください。感電や火災の原因になります。

⚠注意　点灯時および消灯直後はLED・ランプ・セード等には触れないでください。火傷の原因になります。

⚠注意　ホルマリン臭がするときは充分に換気してください。目が痛くなったり、肌の弱い人はアレルギーをおこすことがあります。

⚠注意　可動部のすきまに指を入れないでください。はさんでケガをすることがあります。

⚠注意　必ず2人で組み立ててください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意　天板や引出しの上にのらないでください。商品の破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意　机の移動は1人でしないでください。机の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意　引出しを無理に引かないでください。ストッパーが破損して引出しが落下し、ケガをすることがあります。

## 2 ご使用上の注意

直射日光があたる場所でのご使用はさけてください。変形・変色の原因になります。

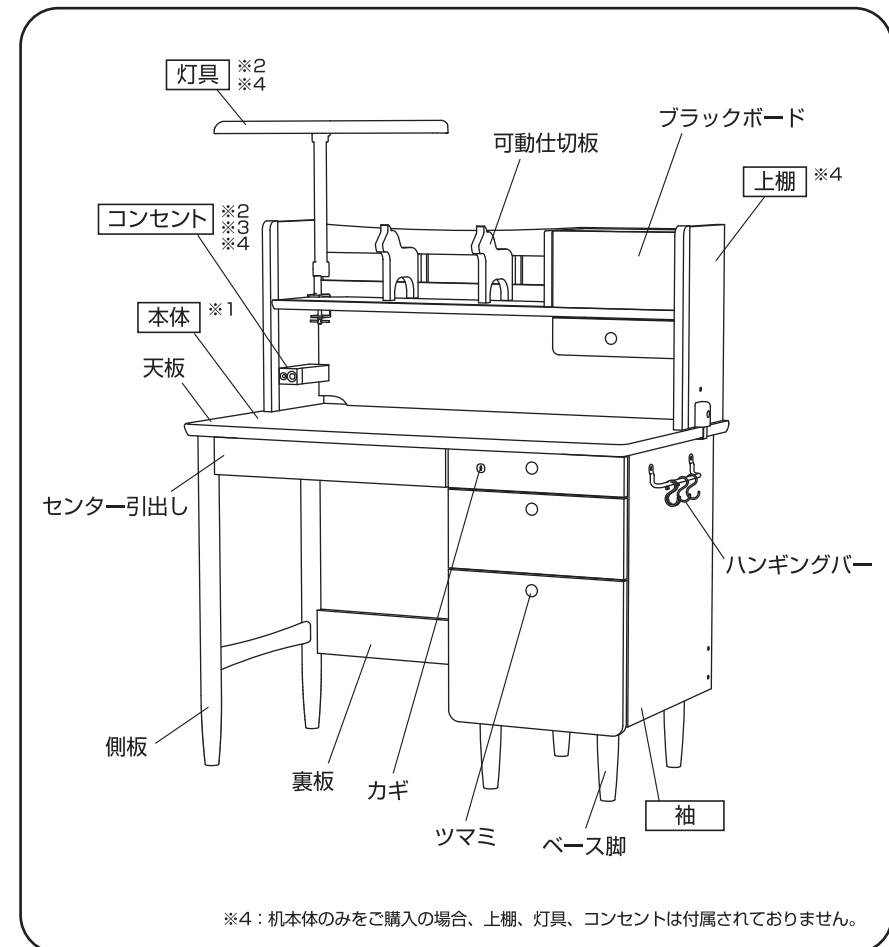
水平に設置してください。引出しが固くなったり、ひずみの原因となります。

フローリングや畳の上でご使用になる場合はカーペット等を敷いてください。床や畳等に傷がつくことがあります。

湿気の多い場所には設置しないでください。カビ発生の原因になります。

お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。シンナー、ベンジンや化学ぞうきん等は使用しないでください。変色・変質の原因になります。

## 3 各部の名称

※1:展示品とお届け品では多少木目柄や色が異なる場合があります。
※2:灯具・コンセントの詳細に関しましては、灯具に同梱されております取扱説明書をご参照ください。
※3:コンセントが付属されていないタイプもあります。

※4：机本体のみをご購入の場合、上棚、灯具、コンセントは付属しておりません。

# 4 組み立てについて

⚠警告 ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意 必ず2人で組み立ててください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意 必ずプラスドライバーを使用して下さい。マイナスドライバーを使用するとピンが折れてケガをすることがあります。

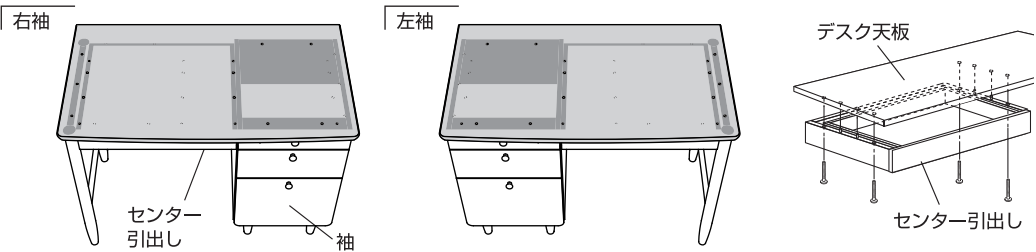
## デスク本体について

### 付属部品と袖位置の設定

**本体天板に梱包**

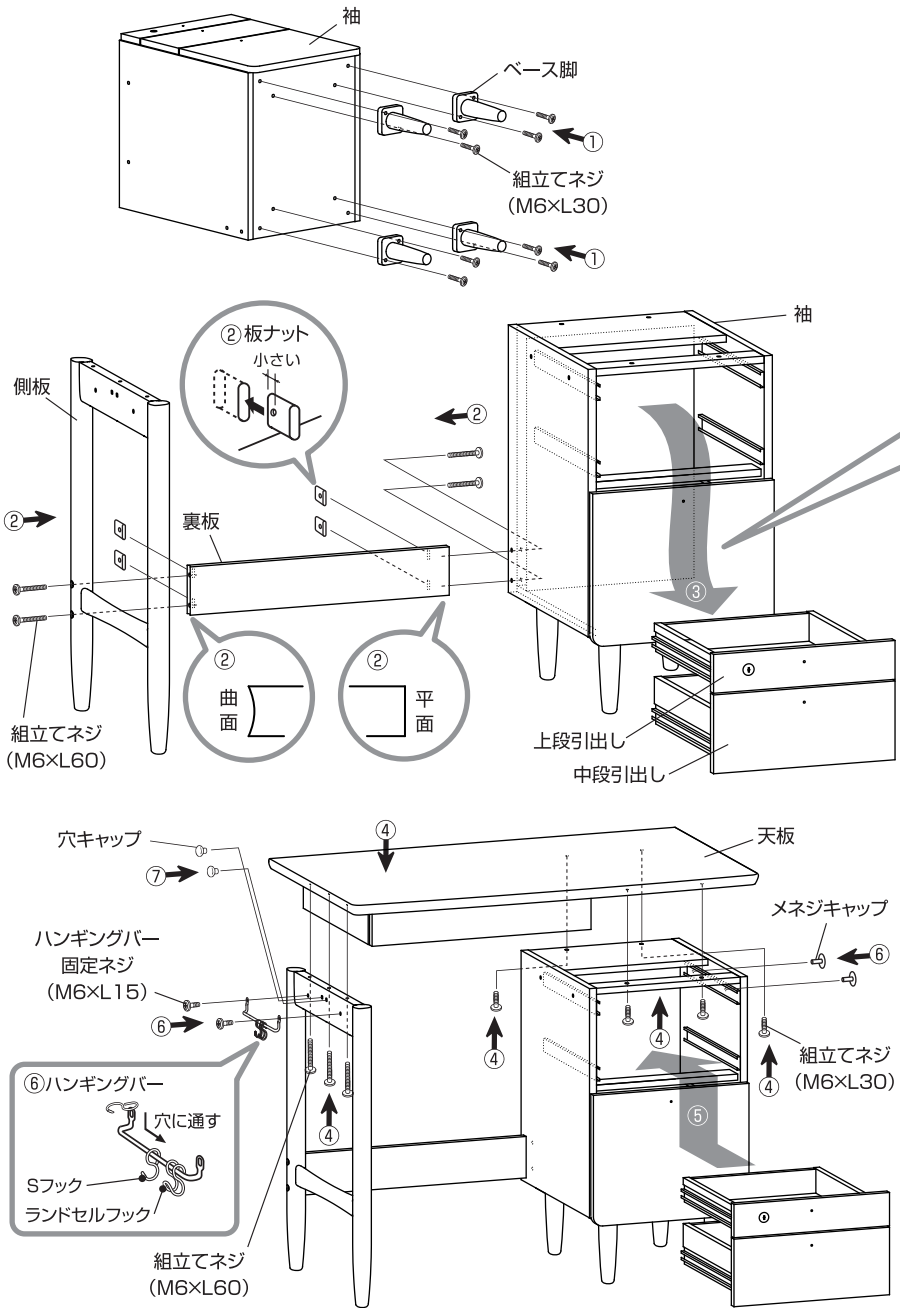
| 部品名 | 組立てネジ（M6×L60） | 板ナット | ハンギングバー固定ネジ（M6×L15） | ハンギングバー | 穴キャップ | メネジキャップ | カギ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 数量 | 7 | 4 | 2 | 1セット | 4 | 2 | 2 |

**袖に梱包**

| 部品名 | ツマミ | ツマミ用ネジ | 組立てネジ（M6×L30） |
|---|---|---|---|
| 数量 | 3 | 3 | 12 |

本体の袖の位置は、任意で左右どちらかをお選びいただけます。
開梱時は、右側に袖を取り付けるようになっており、センター引出しは左側に取り付けてあります。
左側に袖を設定する場合はセンター引出しの底からプラスドライバーで引出し組立てネジ（4ヶ/M6×L100）を取り外して付け替えてください。

### デスク本体の組み立てかた

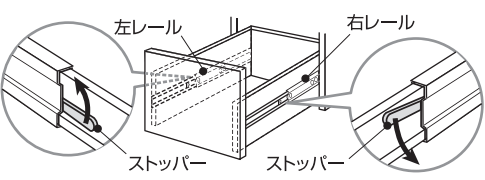
袖
上段引出し
中段引出し
③

穴キャップ
⑦
天板
メネジキャップ
ハンギングバー固定ネジ（M6×L15）
⑥
④
⑤
組立てネジ（M6×L30）
組立てネジ（M6×L60）
⑥ハンギングバー
穴に通す
Sフック
ランドセルフック

● 図は右側に袖を取り付ける場合の組み立てかたです。

① 袖にベース脚(4ヶ)を組立てネジ(各2ヶ/M6×L30)で取り付けてください。

② 側板、裏板、袖を組立てネジ(4ヶ/M6×L60)と板ナット(4ヶ)で取り付けてください。
この時、裏板端面が曲面になっている方が側板側に、平面になっている方が袖側になるようにしてください。

③ 袖の上・中段引出しを取り外してください。

**引出しの取り外しかた**

引出しをいっぱいまで引き出し、右レールのストッパーを下方向に倒し、左レールのストッパーを上方向に倒して引出しを引き抜いてください。

※引出しが固い場合には、全ての引出しを一度最後まで引き出してからご使用ください。引出しがスムーズに動く場合があります。

④ 天板をのせ、側板上部の横桟の下面から組立てネジ（3ヶ/M6×L60）で、袖天板の下面から組立てネジ（4ヶ/M6×L30）でそれぞれ天板に組み付けてください。

⑤ ③で取り外した上・中段引出しを取り付けてください。

⑥ 側板か袖の外面どちらかにハンギングバーをハンギングバー固定ネジ（2ヶ/M6×L15）で取り付けてください。取り付けなかった方にはメネジキャップ（2ヶ）を取り付けてください。

⑦ 側板に穴キャップ（2ヶ）を取り付けてください。
※この穴はコンセントボックスを本体に取り付けるための穴になります。

⑧ 右の「ツマミの取り付けかた」をご参照の上、袖引出しの前板にツマミ(3ヶ)を取り付けてください。

## 上棚について

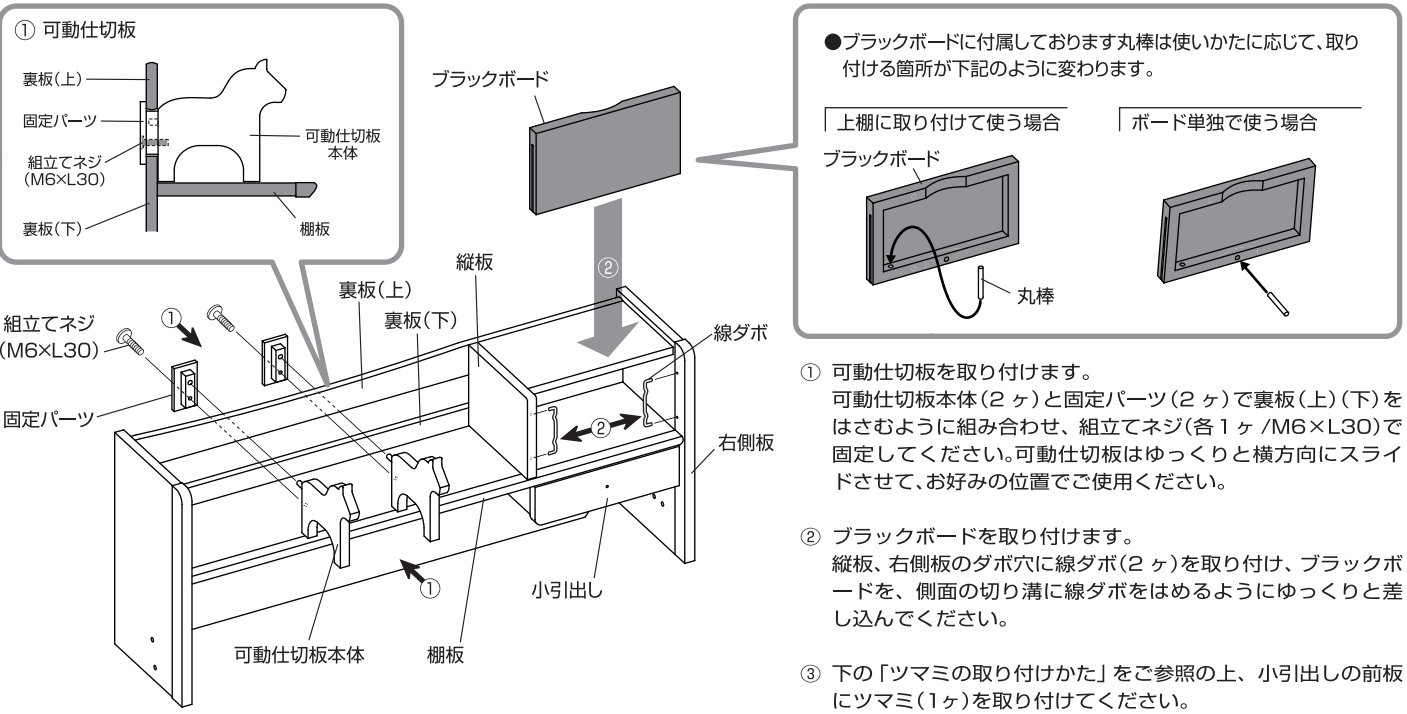
### 付属部品

| 部品名 | ツマミ | ツマミ用ネジ | 組立てネジ（M6×L30） | 穴キャップ | 線ダボ | ブラックボード | 上棚ジョイント金具 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 数量 | 1 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1セット | 1セット |

### 上棚の組み立てかた

① 可動仕切板を取り付けます。
可動仕切板本体（2ヶ）と固定パーツ（2ヶ）で裏板（上）(下)をはさむように組み合わせ、組立てネジ（各1ヶ/M6×L30）で固定してください。可動仕切板はゆっくりと横方向にスライドさせて、お好みの位置でご使用ください。

② ブラックボードを取り付けます。
縦板、右側板のダボ穴に線ダボ（2ヶ）を取り付け、ブラックボードを、側面の切り溝に線ダボをはめるようにゆっくりと差し込んでください。

③ 下の「ツマミの取り付けかた」をご参照の上、小引出しの前板にツマミ(1ヶ)を取り付けてください。

**●ブラックボードについて**

【お手入れ方法】
1. 固く絞ったきれいな濡れ布で黒板面を水拭きして下さい。
2. 乾いたきれいで柔らかな布で黒板面の水分を拭き取って下さい。
3. 水拭きの際、洗剤(酸性・アルカリ性・中性を問わず)を使用しないで下さい。

【主な禁止事項と注意事項】
1. 黒板面に強い衝撃を与えないで下さい。
2. 黒板面に傷をつけないで下さい。
3. 黒板面にセロテープなど異物を付着しないようにして下さい。
4. チョーク以外の筆記具は使用できません。
【例】ホワイトボード用マーカー・マジック・サインペン・ボールペン・クレヨン・色鉛筆
5. 黒板面とチョークとは相性があります。チョークのメーカー・種類・品質・製造方法等により消去しにくく、書き跡が残る場合があります。

### 上棚の取り付けかた

① デスク天板に上棚をのせて、上棚側板のメネジとジョイント金具の穴を合わせて、ネジ(M6×L35)で締め込んでください。

② 固定ネジ（M5×L25）をしっかりと締め込んでください。

## ツマミの取り付けかた

ツマミを引出しの前板に、ツマミ用ネジで取り付けてください。

## 錠前の使いかた

カギを差し込んで時計周りに180°回すと施錠され、反時計回りに回すと開錠されます。